

## 公開が待ちきれない、話題作を一挙ご紹介!



『ボヘミアン・ラプソディ』  
監督：ブライアン・シンガー  
©2018 Twentieth Century Fox

年末が近くなると、各映画スタ  
ジオが自信作を続々と賞レース  
に送り込む米映画界ですが、ま  
づ先陣を切って公開されるのは、  
伝説のロックバンド「クイーン」を  
描いた『ボヘミアン・ラプソディ』  
だ。リードボーカルのフ  
レイマリー・キュリーを演じるラ  
ミ・マレックの憑依振りが半端な  
く、予告編を見るだけで期待値が

ぐんぐん上がってしまっています。完成が  
遅れているにもかかわらず、どうやら  
スコイらしいという噂だけは漏れ聞  
こえてきて、大物感がヒンビシ伝わっ  
てきます。  
もともとはイーストウッドが監督を  
予定していたという『アリー/スター  
誕生』(12月21日)は、愛弟子ともいえる  
ブラッド・ピットが引き継いで  
監督デビューを果たし、あのレイディ・ガ  
ガとの共演を果たしています。二人が  
見つめ合いながらの熱唱シーンは全身  
鳥肌もの。映画が好きでよかった!と  
心底思える1本です。  
ここからは日本では来春公開と  
なりますが、『ラ・ランド』の監督デ  
ズミン・チャゼルと主演ライアン・ゴ  
ズリングが再タッグを組み、アポロ11  
号の月面着陸計画をアームストロング  
船長の視点で描いた『ファーストマン』

『2月8日』は超体感型映画だとか。  
そしてトロン映画祭で観客賞を受  
賞し、アカデミー賞に最も近いと言わ  
れているのが『グリーン・ブック』(3  
月)。「ムーンライト」のマーシャ・ア  
リ演じる、上流階級しか知らない黒人  
ピアノリストが、ウイゴ・モートン演じ  
る粗野で腕っぶりし強いイタリア系の  
男を運転手兼用心棒に雇い、人種差別  
の激しい南部へのコンサートツアーに出  
かける、凸凹コンビのロード・ムービー  
です。  
イーストウッドが『グラン・トリール』以  
来10年ぶりに監督・主演を務めた  
『THE MULE(原題)』は、車を運転す  
るだけの簡単なアルバイトについた  
もりの老人が、実は麻薬の運び屋をさ  
せられていたという実話をもとにした  
物語。前述のブラッド・ピットにも  
出演して、御年88歳の師匠を支えてい

ます。  
カンヌ映画祭クランプリ、スパイク・  
リー監督の『ブラック・クラウンズマン』  
は、白人至上主義団体KKKに覆面潜  
入捜査を仕掛ける黒人と白人の刑事  
をコミカルに描いた、これも実話をも  
とにしたストーリー。アダム・ドライバ  
ーが今回も面白い味を出しています。  
このほかにも『女王陛下のお気に入り』  
、『BEAUTIFUL BOY(原題)』などな  
ど、春先は話題作がずらりと揃ってい  
るのですが残念ながら字数が足り  
ず、引き続き本欄で賞レース情報  
を追いかけていきますので、どうぞ  
お楽しみに!

フォーラムシネマネットワーク  
番組編成 橋浦綾

## PICK UP



250年にわたり平和が続いてきた  
江戸末期。都築空之進は藩を離れ、  
江戸近郊の農村に身を寄せていた。  
隣の農家の息子市助に剣の稽古を  
つけ、自身の腕も鈍らないよう汗  
を流す毎日。そんなふたりを冷め  
た目で見つても、空之進に思いを  
募らせている市助の姉・ゆう。ゆう  
にとっての一番の心配事は、空之進  
がきな臭くなってきた中央に出か  
け、参戦する時が近づいていること  
だった。そしてある日、ひとりの剣豪  
との出会いが3人を思わぬ事態へ  
と導き出す…。『野火』から4年、塚  
本晋也が挑む初の時代劇。一本の  
刀が時代を超えて、今を生きるすべ  
ての人の心に斬り込んでくる!

監劇/出展編製 塚本晋也  
出 池松壮亮/蒼井優/中村達也/前田隆成  
2018/日本/1h20

## PICK UP



鈴木家の長男・浩一が突然この世を  
去り、母の悠子はショックのあまり  
倒れてしまう。後日病院で目覚めた  
彼女は記憶を失っており、家族に浩  
一の所在を尋ねてくる。長女の富美  
は母を悲しませないため、とっさの  
嘘をついた。「お兄ちゃん、引きこ  
もりやめたの。アルゼンチンで働い  
てる!」こうして父・幸男と富美は、  
母の笑顔を守りたい一心で嘘に嘘を  
重ねてゆくことになり…。悲しみを  
抱えながらも再生に向かって歩ん  
でいく家族の風景を、ユーモアを交  
えて丁寧に綴った感動作。鈴木家の優  
しい嘘に思わず笑いと涙があふれだ  
します。フォーラムが自信を持って  
オススメする一作です!

監劇 野尻克己 音楽・主題歌：明星  
出 岸部一徳/原日出子/木竜麻生/加瀬亮  
2018/日本/2h13 PGI2

## 劇場案内

**フォーラム仙台**  
〒980-0801 仙台市青葉区木町通2-1-33 TEL 022-728-7866

上記駐車場ご利用のお客様 ※受付の際、駐車券をご提示ください  
■当日料金(一般1,800円・学生1,500円)ご入場の方…映画の時間分無料  
■前売券・各種サービス料金でご入場の方…1時間100円

**チネ・ラヴィータ**  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-1-25 BiVi仙台駅東口2F TEL 022-299-5555

お車で D-Parking BiVi 仙台駅東口 ……4時間無料 ※受付の際、駐車券をご提示ください。  
バイク・原付で 仙台駅東口地下駐輪場 ……1日100円 ※24:30に閉まります。  
自転車で BiVi仙台駅東口9F駐輪場 ……24時間無料

**料金**

一般	1,800円	大学・専門学校	1,500円
小学・中学・高校	1,000円	幼児(3歳以上)	1,000円

割引サービス 1,100円

- シニア割引 毎日60歳以上 ※要証明書提示
- ファーストデイ 毎月1日
- フォーラムデイ 毎月15日
- レディースデイ 毎週火曜
- メンズデイ 毎週水曜
- 留学生割引 毎日 ※要学生証・外国人登録証提示

割引サービス 1,300円

- モーニングショー 平日午前1回目
- 障がい者割引 障がい者手帳ご提示の方とお連れの方2名様まで
- 夫婦50割引 毎日どちらかが50歳以上 ※要証明書提示

割引サービス 1,000円

- レイトショー 毎日20時以降

おふたりで2,200円

※3D作品は料金+300円となります。  
※学生証のご提示がないと一般料金になります。  
※作品によっては特別料金の場合がございます。※詳しい内容はホームページをご覧ください。

**フォーラム仙台**

10							11							12																																		
26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6							
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木

**チネ・ラヴィータ**

10							11							12																																		
26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6							
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木

さあ、今月は何を観よう?

# フォーラム

マンスリーガイド

**フォーラム仙台 | チネ・ラヴィータ**  
NOVEMBER 2018  
no.212

**池松壮亮** **蒼井優** **塚本晋也**

第75回 ヴェネチア国際映画祭  
コンペティション部門正式出品

監督 塚本 晋也 撮影 中村 達也 編集 前田 隆成 脚本 塚本 晋也  
出演 池松 壮亮 蒼井 優 中村 達也 前田 隆成 塚本 晋也  
原簿 池松 壮亮 蒼井 優 中村 達也 前田 隆成 塚本 晋也  
配給 SHINYA TSUKAMOTO / KAIJU THEATER  
saa-movie.com

フォーラム仙台 (3スクリーン)  
チネ・ラヴィータ (3スクリーン)  
https://forum-movie.net/sendai

ツイッターで映画情報を発信しています  
@sforumlavita

**10/27(土)『止められるか、俺たちを』白石和彌監督舞台挨拶付き上映**

日時 10/27(土) 18:00~ (舞台挨拶は上映終了後)  
会場 フォーラム仙台  
料金 通常料金 (各種招待券はご利用いただけません)  
フォーラム仙台窓口&オンラインでチケット発売中!

10/26(金) - 上映

1969年を舞台に、故・若松孝二監督とスタッフが映画に全てを捧げて駆け抜けた熱き日々を女性助監督の視点から描く。若松プロ出身の鬼才・白石和彌が監督を務め、晩年の若松作品のアイコン井浦新が若松を演じた。誰にも止められない若者たちの過激で純粋な青春を焼きつけた群像劇。

監督：白石和彌 脚本：井上淳一  
出演：門脇麦/井浦新/山本浩司/岡部尚/大西信満  
2018/日本/1h59

**樹木希林さん追悼上映**  
会場 フォーラム仙台

10/19(金) - 10/25(木) 11/2(金) - 11/8(木)  
『神宮希林 わたしの神様』 『モリのある場所』  
10/26(金) - 11/1(木) 11/9(金) - 11/15(木)  
『人生フルーツ』 ※ 『約束 名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯』  
10/26(金) - 11/1(木) 11/16(金) - 11/22(木)  
『樹木希林の 居酒屋ばあば』 ※ 『万引き家族』 ※

【鑑賞料金】 1,000円均一  
※劇場窓口にて『人生フルーツ』『樹木希林の居酒屋ばあば』2作品セットでチケットをお求めの方は2作品で1,500円  
※『万引き家族』は通常料金になります

「アート・オン・スクリーン」  
3作品  
1週間限定 日替わり上映  
11/9(金) - 11/15(木)

【上映作品】  
ミケランジェロ：愛と死  
私は、クロード・モネ  
フィンセント・ファン・ゴッホ：新たな視点

【鑑賞料金】  
一般2,000円/学生1,500円